

# イノベーションを生み出すリーダーシップ



# プロフィール <山原すすむ>

---

- 1990年 ソニー入社。ハンディカムの商品企画。
- 1997年 シンガポールに赴任。アジア全域のハンディカムのマーケティング・マネージャーとして地域を開拓。
- 2000年 ソニー（株）AnyMusic事業推進室にて、サービス企画リーダー。新しい音楽配信事業の立ち上げ。
- 2004年 ソニーなど数社でAnyMusic（株）設立。兼務出向。音楽配信サービス事業の企画・運営を担当。
- 2008年 ソニーの電子書籍事業のグローバルな立ち上げ。課統括課長～担当部長を経て独立。
- 2014年 コーティングや企業研修、ビジネススクールの運営を通して、幅広く人財の育成に関わる。



# 小谷 奉美 (こたに ともみ)



(株)Seize The Day代表取締役

リーダーシップ・トレーナー

組織開発システム・コーチ

エグゼクティブ・コーチ

資格：米国CTI認定プロフェッショナル・コアアクティブ・コーチ



インテルジャパンにて、プロジェクトマネージャとして、アジア全域での社内向け主要ツール・アプリケーションの開発及び導入を指揮。また、ITコンサルタントとして、IT利活用推進・導入しをリードし、日本では社長を筆頭とした役員の新しいワークスタイルを変革し、全従業員の生産性効率化も推進し向上させる。

その後、同社社長補佐官として、企業戦略や事業の方向性の調整を行なうほか、インテルジャパンの戦略を社内外に発信する役割も担う。



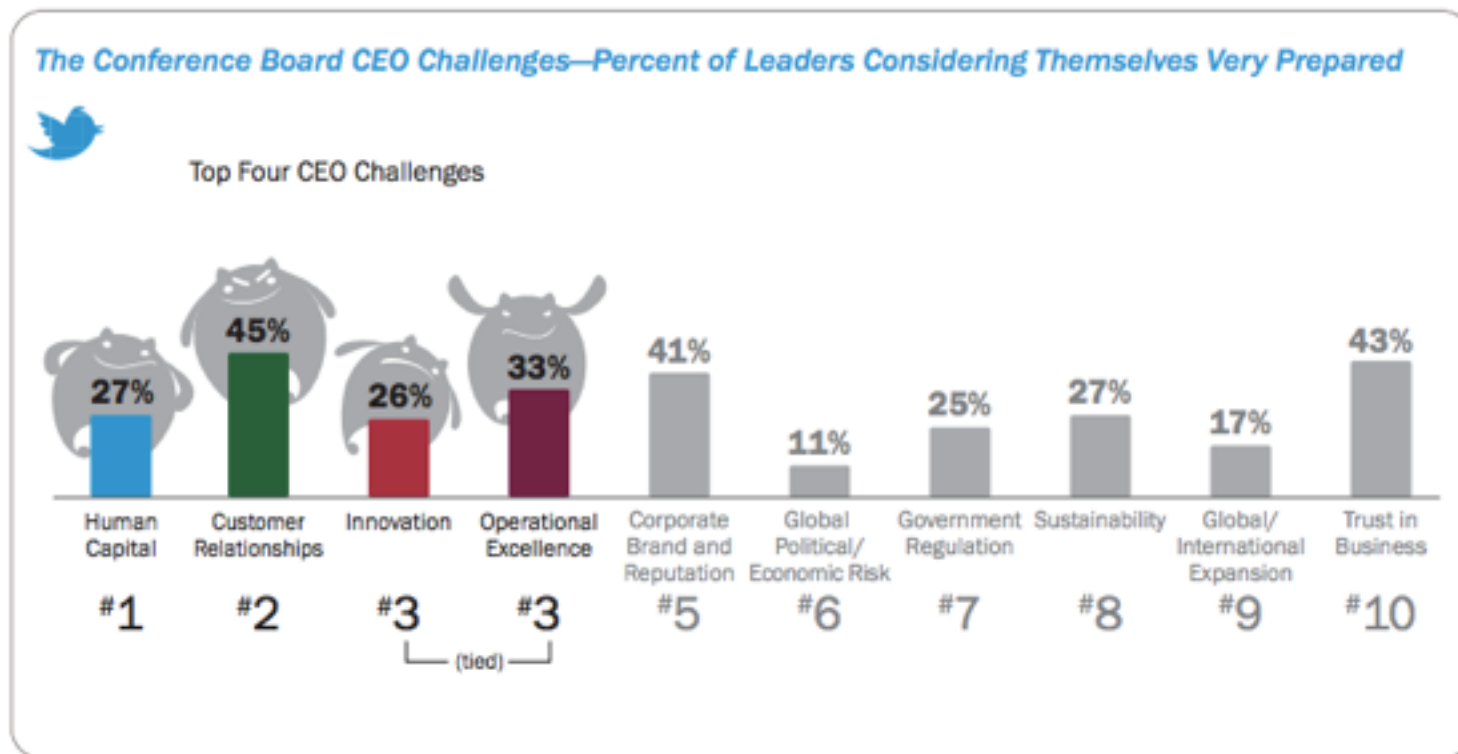
インテル退職後、日本マイクロソフトで、シニア・マーケティングマネージャーとして、2014年に刷新したMSNの広告製品を代表とする、マイクロソフトアドバタイジングの主要製品の市場進出戦略を担う。



2015年にプロのコーチとして独立。現在は、個人向けにはエグゼクティブ・コーチング、組織向けに組織開発システム・コーチング、そしてリーダーシップ研修を企業に対して行っている。2016年 (株) Seize The Dayを設立、代表取締役就任。



# 世界のCEO達のチャレンジ・トップ10



ヒューマン・キャピタル（人的資本）が一番のチャレンジであり、  
且つ対策を取れていない課題でもある。



Data based on responses from  
13,124 leaders  
1,528 HR professionals

# 各国リーダーの質

日本は世界において、リーダーの質が低く今後もこの状態が続く可能性がある



現状のリーダーの質に関わらず、将来的に会社の成長を牽引したり、イノベーションを起こしたり、会社のビジネスで成功を収めるリーダーが排出される可能性が低い。

# 今は“VUCA”ワールド

「不安定で変化が激しく、先が読めず不確実性が高い、  
かつ複雑で曖昧とした世の中」

- ・Volatility (変動性)
- ・Uncertainty (不確実性)
- ・Complexity (複雑性)
- ・Ambiguity (曖昧性)

# 今求められているリーダーシップとは

変化の方向性や速さの見極め、不確実性の中での意思決定とアクション、組織内外の複雑性に対するかじ取り、予想外の事象や予測不可能な状況に対応出来る機敏さなど、状況に応じてリーダーシップの方法を変えていけるリーダーが必要とされている。

+

“Innovation(革新性)” & “Diversity”(多様性)

リーダーがVUCAに対する高い適応能力を持つ組織は、低い組織と比べ、  
「リーダー候補者の質と量の充実度」が3.5倍上回る。

# 状況判断リーダーシップ

- Situational Awareness Leadership -

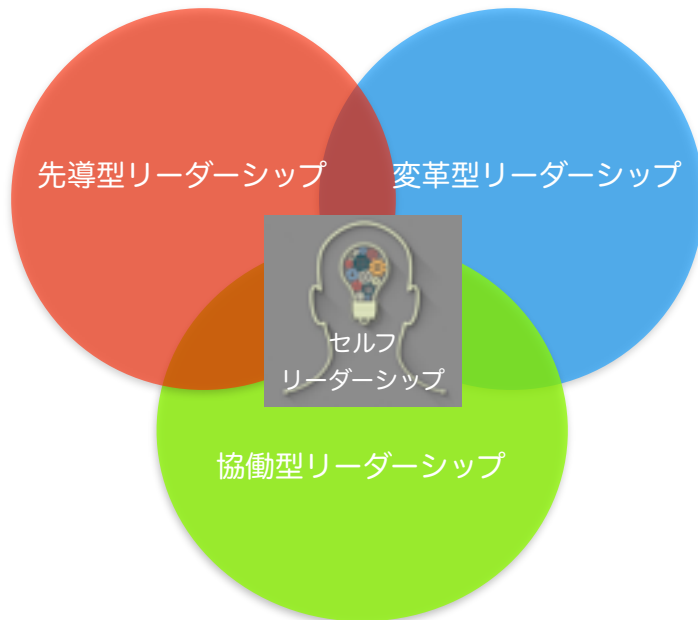
リーダーシップを発揮するにあたり、状況を感じ取り理解する事が大事。状況が理解出来ずして、正しいリーダーシップは発揮できません。

状況を判断し、その瞬間に求められるリーダーシップ・スタイルを発揮するのが「状況判断リーダーシップ(Situational Awareness Leadership)です。

自分自身に対してのリーダーシップ「セルフ・リーダーシップ」を中心に置き、

- ①変革型リーダーシップ
- ②協働型リーダーシップ
- ③先導型リーダーシップ

を状況に応じて使い分け、3つ全てをバランス良く発揮するリーダーシップスタイル。





# セルフ・リーダーシップ

「自分になりたい未来のために、自らを導いていく」



組織の活性化、成果の創出において土台となるのは、「セルフ・リーダーシップ」です。

「セルフ・リーダーシップ」とは、個人個人が自らの方向をしっかりと定め、自らの意志の元に状況に対し正しい判断を行い、自ら主体的に行動することです。

セルフ・リーダーシップをとらえる上で鍵となるのは、「何が」己を導くのかということです。それはおおくなる目的（夢、志、大義なるもの）なのです。

# 変革型リーダーシップ

「ビジョンを提示しながら、他者を導き、動機づけ、変革を導く」



変革型リーダーの特徴としては、4つある。

- ① 魅力のあるビジョンを打ち出す能力
- ② ビジョンをメンバーに伝え、共感を引き出すコミュニケーション能力
- ③ ビジョンを実現するためのモチベーションを引き出す能力
- ④ 魅力あるリーダーとしてメンバーから認められる能力

## 先導型リーダーシップ

「人々の先頭を走る」ことで影響力を与える

自分が先頭にたって模範を示すリーダーシップ。このスタイルは、部下全員が動機づけできていて、大変優秀で、指導や調整を殆ど必要としない場合は非常に効果があがる。バランスを考えないと組織が疲弊してしまう可能性が高い。



## 協働型リーダーシップ

「全員にリーダーシップを発揮させ、彼らとともに作り上げる」ことで影響力を与える

支援型、対話型リーダーシップともいい、個人と組織の成長の調和を図り、皆が利益になる（Win-Win）ことを目指す。

コミュニケーションは、コーチングやメンタリングが主体となり傾聴を大切にし、人との信頼関係を構築していく。人が大きく成長できる協働の場を作りだす。



# 研修プログラム概要

# 研修の特徴

## 特徴

- ・ 体感型であること～通常のワークショップ以上に、五感を活用しリーダーシップの根幹を体感する。
- ・ 日本を代表するIT&エンタメ企業のソニーと、外資系企業を代表するインテル/マイクロソフトでリーダーシップを経験した2人で協働開発・設計されたメソッドである。
- ・ 2人のコーリードにより、学びと体験のための強力な場のエネルギーを作り出す。
- ・ 単発の研修で終わらずに、その後、継続的に進化をサポートするためのコーチングや組織開発のメソッドをカスタマイズすることができる。

## 対象

- ・ 大企業のマネジメント層：（役職：部門長、部長、マネージャー、ディレクター）
- ・ 中小企業のトップマネジメント層：（役職：C-Suites、社長）

# 研修プログラム例

研修時間：8時間

対応人数：20名まで

講義項目	内容	手法
イントロダクション	研修の流れ、講師紹介、自己紹介	
現在の市場状況	VUCAとは 今求められているリーダーシップ	講義
リーダーシップとは	リーダーシップの定義 リーダーシップとマネージメントの違い	講義 ワーク
状況判断リーダーシップ	状況判断リーダーシップ概要	講義
セルフ・リーダーシップ	セルフ・リーダーシップ概要 自分のリーダーシップスタイルを知る（アセスメント） マイ・ビジョン&ミッションステートメント	講義 ワーク
変革型リーダーシップ	変革型リーダーシップ概要 ビジョンを作成・伝え方	講義 ワーク
協働型リーダーシップ	協働型リーダーシップ概要 共通のビジョンを作成	講義 ワーク
先導型リーダーシップ	先導型リーダーシップの概要 SMARTを作成	講義 ワーク
クロージング	学んだポイントを現場でどう実践するかを考える	講義 ワーク